

平成 29 年 1 月 20 日

「わんぱく留学プログラム」参加をご検討中の皆様

南日本カルチャーセンター
代表取締役社長 濱田 純逸

2017 年 わんぱく留学 プログラムの一部変更につきまして

この度は、「2017 年 わんぱく留学・ジュニア留学」へお問い合わせを賜り、誠にありがとうございます。

平成 29 年 1 月 20 日現在、プログラムパンフレットに記載されている内容の一部変更がございます。

小学生対象の「わんぱく留学」において、現地の小学校で授業を受ける活動が計画されておりましたが、予定していた現地受入校が長期休業期間に入るため、活動の実施が困難な状態となりました。プログラムの催行を勘案いたしました結果、代替となる授業（イングリッシュクラス）に変更し、プログラムを実施させていただくこととなりました。つきましては、下記に変更となる内容を記載いたしますので、ご確認ください。下記の変更内容以外に、期間や費用の変更は一切ございません。

なお、中高生対象の「ジュニア留学」につきましては、予定された内容の通り、実施いたします。

何かご不明な点などございましたら、お気軽にセンターまでお問い合わせください。

記

【2017 年 わんぱく留学 変更内容】

研修内容

(変更前) 小学校留学体験 ⇒ (変更後) イングリッシュクラス

変更後の活動内容

午前中はアメリカ人の先生による授業を受けます。授業は単に「英語を学ぶ」のではなく、アメリカの文化や習慣について「英語で学ぶ」内容となっています。また、一方的に先生の話聞くだけの受け身な姿勢ではなく、積極的な授業参加を児童に求める、アメリカの教育手法に則った授業の進め方により、日本人児童たちの自発性と自主性を養います。午後には、社会見学や様々なレクリエーションが予定されています。また、同年代のアメリカ人児童たちとの異文化交流会を行い、言葉を越えた「友だちづくり」を体験します。小学生特有の旺盛な好奇心を最大限に活かし、楽しみながら異文化に触れ、国際人としての素養を身につけることを目的としたプログラムです。

以上